

薩摩半島南部に位置し、川辺町・知覧町・頼娃町の合併により2007年に発足。茶の大産地で、栽培面積と生産量は日本一です。ほかにも多彩な農産物が生産されています。知覧は武家屋敷などが残り、薩摩の小京都とも言われる観光地です。また、川辺は仏壇作りが盛んな職人の町でもあります。

川辺 | Kawanabe

万之瀬川水系の豊富な水量を背景に野菜や茶の生産量が多い。畜産も盛んで、ブランド牛の川辺牛も飼育されています。



清水岩屋公園

昔から川辺は水のきれいな町として有名です。町内に点在するいくつもの湧水は、飲料水・生活用水として大切に利用されています。ここ清水岩屋公園は川辺の豊かな水を感じることができる場所。園内を流れている川は、夏になると、川遊びをするお客さんで大いに賑わいます。サラサラと流れる水の音に耳を傾け、のんびりとした時間を過ごすのもオススメです。園内の岩壁には今から約750年前に作られたとされる“磨崖仏”もありますよ。ぜひ探してみてください。



農作業体験

土づくり、種まき、間引き、摘果、草取り、収穫、出荷など。

時期によって作物や作業内容が変わります。

※主な作物：米、サツマイモ、家庭菜園



体験1!

稲刈り後の風景。この竹ざおに稲穂をかけて天日干ししていました。さあ、この片づけが終われば美味しい白ご飯が待ってるよ！



体験2!

出荷作業のお手伝いをしてもらいました。かわいいメッセージを書いてくれました。このトマトを食べた人はきっと幸せな気持ちになったことだと思います。



体験3!

(その他)陶芸体験中。まずはお皿作りから。シンプルな形と模様ですが味わいがある良いですね。土に逆らわない自然の心が良い作品を生み出します。職人！



コミュニティセンター 川辺文化会館

住所：〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山2890-1

電話：0993-56-5404

●トイレあり ●雨天対応可 ●バス駐車可



鹿児島空港から60分
鹿児島中央駅から45分
知覧特攻平和会館から15分
指宿市から55分



知覧 | Chiran

日本有数の茶産地。武家屋敷の残る町並みも魅力です。また特攻隊の基地があった場所で記念館には貴重な資料が展示されています。



お茶畑

知覧町はお茶の名産地。規則正しく植え付けられた美しいお茶畑が視界いっぱいに広がります。収穫は4月～10月の約半年間。明るい緑色をした若葉に染まったお茶畑から、イキイキとした声と収穫機の音が聞こえ、お茶工場からはお茶を蒸す良い香りがします。



農作業体験

土づくり、種まき、間引き、摘果、草取り、収穫、出荷など。

時期によって作物や作業内容が変わります。

※主な作物：サツマイモ、茶、家庭菜園



体験1!

サツマイモの収穫中。順に流れてくるサツマイモとそのほかの部分のをちぎって分け、コンテナの中に入れていく作業です。どんどん流れてくるよ。



体験2!

南九州冬の風物詩、大根やぐら。グッと冷え込むこの地区の寒干し大根はキュッと引き締まって美味しいんですよ。どんどんかけよう。



体験3!

漬物作り。お仕事の休憩中に欠かせない知覧特産の緑茶と一緒に頂きます。作業の合間を縫って作ります。



霜出げんき館駐車場

住所：〒897-0306 南九州市知覧町西元4111-2

電話：-----

●トイレあり ●雨天対応可(げんき館内)
●バス駐車可



鹿児島空港から75分
鹿児島中央駅から55分
知覧特攻平和会館から5分
指宿市から50分



産業

機械化が進んだ大規模農業で茶を生産。とくに知覧と頼娃は茶畑の大パノラマが広がっています。茶摘み体験や製茶工場の見学も可能です。ほかにもレタス、メロン、サツマイモ、肉牛、養鶏など、農産物の宝庫です。川辺仏壇は鎌倉時代から続く伝統工芸品。

歴史

知覧は江戸時代に薩摩藩の重臣が治めた地で、当時のままの武家屋敷群は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。枯山水式の庭園も見ごたえあり。また、川辺には清水磨崖仏群という史跡も。もっとも古いものは平安時代末期に彫られたとされています。

自然

きれいな水が豊富にあり、市内の川にはホタルを観察できるスポットが多数。また、川辺の清水岩屋公園は磨崖仏群とともに名水が湧く場所としても知られています。頼娃の番所鼻自然公園は磯遊びなどが楽しめ、東シナ海と開聞岳を望む絶景も魅力です。